



平成23年度

# 教員免許状更新講習のご案内

苫小牧駒澤大学

教員免許更新制度への対応についての基本理念

「多様な課題に取り組む学校現場のニーズに応える」

現在、社会の激しい変化の中で、学校では子どもたちが直面する多様な課題の解決に努めています。本学では、教員免許状更新講習の受講者一人ひとりの課題解決に役立つ情報や方法を提供します。

講習全体テーマ

『明日からの教育実践に向けて —— 新たな飛躍を —— 』

教育の最新事情【必修講習】全12時間

対象：幼小中高・養護教諭

教職についての省察	担当者	紺野 勝 教授	(教育学)
子どもの変化についての理解	担当者	佐藤 晋裕 心理士	(臨床心理学, 北海道メンタルセンター)
教育政策の動向についての理解	担当者	伊藤 勝久 准教授	(教育学)
学校の内外における連携協力についての理解	担当者	菊地 達夫 講師	(教育環境学, 北翔大学准教授)

開催月日：8月6日(土)・7日(日)

募集定員：100名

開催会場：苫小牧駒澤大学

教育の充実【選択講習】 各6時間

対象：幼小中高教諭

1	考古学がひらく新たなアイヌ史	担当者	乾 哲也 学芸員	(考古学, 厚真町教育委員会)
			蓑島 栄紀 准教授	(北方史)
	北海道とアイヌ文化	担当者	岡田 路明 教授	(アイヌ文化)
	移民と多民族社会アメリカ	担当者	村井 泰廣 教授	(アメリカ文化論)
	自己と人生の探求	担当者	菅原 諭貴 講師	(禅学, 龍穩寺住職/本学非常勤講師)
2	プレゼンテーション技法	担当者	宮尾 正大 講師	(電子工学, 室蘭工業大学名誉教授)
	PCによる資料準備			
3	Active English Teaching	担当者	ロバートCオルソン准教授	(英語・英会話)
	小学校における英語教育		紺野 勝 教授	(教育学)
	教育現場で直面する問題の解決法を考える	担当者	川島 和浩 教授	(会計学・管理会計論)
	カイゼン活動に学ぶ			

開催月日：8月2日(火)~9日(火), 20日(土)

募集定員：各講座50名(但し「プレゼンテーション技法」は30名)

開催会場：苫小牧駒澤大学、厚真町福祉センター

- 「考古学がひらく新たなアイヌ史」は発掘現場・遺跡の実地踏査を伴います。野外での活動に適した服装でお越し下さい。
- 「プレゼンテーション技法」は各自ノートパソコン(ソフトウェアとしてMicrosoft PowerPointが起動するもの)をご持参ください。
- 「Active English Teaching」は小中学校教諭のみ対象です。受講希望者が5名以下の場合、講習を開講しない場合があります。その場合は、7月22日(金)までにご連絡します。

・・・お問い合わせ先・・・

〒059-1292 苫小牧市錦岡521番地293 苫小牧駒澤大学 教務課 教員免許講習係  
 TEL 0144-61-3125 FAX 0144-61-3333 E-mail koushin@t-komazawa.ac.jp  
 URL <http://www.t-komazawa.ac.jp/org/koushin/>



## 教員免許状更新講習の実施要領

**受講資格：** 昭和31年4月2日～昭和33年4月1日、昭和41年4月2日～昭和43年4月1日、  
昭和51年4月2日～昭和53年4月1日生まれの現職教員

**申込期間：** 平成23年5月16日(月)～7月19日(火)(苫小牧駒澤大学必着)

受講希望者は裏面の方法にしたがって応募してください。なお、応募者が定員を上回った場合には、先着順で決定させていただきます。受講の可否については7月22日(金)までに随時ご連絡いたします。

時間割	[教育の充実(選択)]	[教育の最新事情(必修)]
	8:30～9:00：受付	8:30～9:00：受付
昼食は、ご持参いただくか 本学の学食もしくは近隣の 食堂をご利用ください。	9:00～10:30：1コマ目の講習	9:00～10:30：1コマ目の講習
	10:40～12:10：2コマ目の講習	10:40～12:10：2コマ目の講習
	13:00～14:00：3コマ目の講習	13:00～14:30：3コマ目の講習
	14:10～15:10：4コマ目の講習	14:40～16:10：4コマ目の講習
	15:50～16:50：認定試験	2日目は指導領域(選択)の日程と同じ

### 受講料：

講習	受講料	備考
教育の最新事情(必修)12時間	12,000円	左記の受講料には、教材費や傷害保険料も含まれます。
教育の充実(選択) 1科目	6,000円	

### 振込口座：

北洋銀行 苫小牧中央支店	普通預金 4408879	苫小牧駒澤大学 講座研修費口
--------------	--------------	----------------

**事前アンケートの調査：** 教員免許状更新講習を実施するにあたって、講習内容に皆さまの意見を反映する  
目的で受講許可者には事前にアンケート調査を行いますのでご協力ください。

**更新講習の受講時間：** 更新講習はあわせて30時間以上受講・修了する必要があります。

このうち、「教育の最新事情領域(必修)」については12時間以上

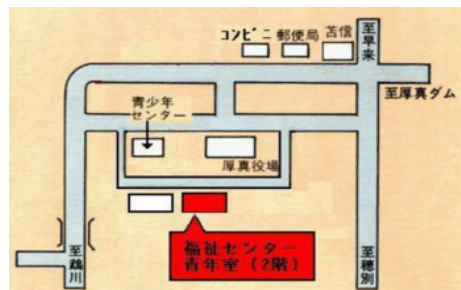
「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する領域(選択)」は18時間  
(3科目)以上それぞれ受講・修了することが必要になります。

**その他：** 教員免許状更新講習についての詳細は、文部科学省のホームページに掲載されております。

文部科学省のホームページ：[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm)

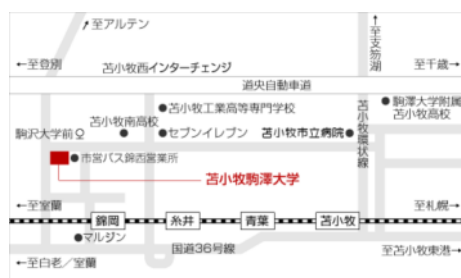
**厚真町福祉センター**

〒059-1601  
勇払郡厚真町京町 165-1  
TEL 01452-7-2321



**- 苫小牧駒澤大学への交通手段 -**

- ・ JR 苫小牧駅北口から市営バス「駒沢大学前」行所要時間約35分
- ・ JR 錦岡駅から市営バス「駒沢大学前」行所要時間約8分



## 厚真町福祉センター

〒059-1601 勇払郡厚真町京町 165-1

(福祉センターから発掘地へは移動のためバスを用意します。詳細については受講希望者に追ってご連絡いたします。)

**8月2日(火):**

**教育の充実(選択)「考古学がひらく新たなアイヌ史」**

(乾 哲也 学芸員、養島 栄紀 准教授)

講義・一部実習形式

内容:近年、考古学の新たな成果は、既成の「アイヌ史」像に見直しを迫る新知見を続々と提出しています。それにもなつて、文献史学との共同作業も、新たな段階に入っています。本講習では、従来、ややもすれば静的・受動的なイメージでとらえられがちだったアイヌ民族の歴史の、豊かでダイナミックな側面に光を当て、前半は、学界の最新動向や問題点などの講義を行います。後半では、遺跡調査と遺物実見・解説などを通して、ナマのアイヌ史、地域の歴史文化に触れる体験をしてもらいます。

## 苫小牧駒澤大学会場

〒059-1292 苫小牧市錦岡 521 番地 293

**8月3日(水):**

**教育の充実(選択)「北海道とアイヌ文化」(岡田 路明 教授)**

講義形式

内容:アイヌ民族は、北海道の先住民として長い歴史の中で独自の文化を育んできました。よつて、北海道の文化を考へるとき、アイヌ文化を知ることは北海道文化の基本を知ることになります。近年、“アイヌ文化振興法”が施行されることによつて、アイヌ文化に取り組む教育機関が増えています。アイヌ文化を如何に捉えるかは、未だ難しい問題を抱えています。そこで、本講座では、アイヌ文化の基本と、それを教育の中で如何に教えるかについて考へていきます。

**8月4日(木):**

**教育の充実(選択)「移民と多民族社会アメリカ」(村井 泰廣 教授)**

講義形式

内容:アメリカ合衆国の移民の歴史を概観し、基本的な知識をブラッシュアップした上で、最新の現代アメリカ移民事情について理解を深める。また、連邦政府等が公開している移民の客観的なデータとなる統計の関係資料等の検索方法や分析のあり方について講義し、今後の実践的な教育の場において活用していただく。

**8月5日(金):**

**教育の充実(選択)「自己と人生の探求」(菅原 諭貴 講師)**

講義・一部実習形式

内容:仏教・禅の思想と実践は、あらゆる時代の人々に対して、常に現実の自己を直視し、今をどう生きるかという道を提示してきました。本講座では、人間学としての仏教・禅について、優れた先哲の思想を紹介し、自己と人生について学びます。また、坐禅(禅定)についても解説し、正規の坐禅堂において、その実践的叡智としての坐禅を体験します。更に、倫理・道徳などの精神文化の重要性を再確認し、新たな教育の未来像探求を見出します。

**8月6日(土):教育の最新事情(必修)1日目**

「教育政策の動向についての理解」(伊藤勝久 准教授)

講義形式

内容:学習指導要領の改訂の動向等、法令改正及び国の審議会の状況等をみすえた指導の在り方

「教職についての省察」(紺野 勝 教授)

講義形式

内容:学校を巡る近年の状況の変化、子ども観・教育観等についての省察、生活習慣の変化を踏まえた生活指導

**8月7日(日):教育の最新事情(必修)2日目**

「学校の内外における連携協力についての理解」(菊地達夫 講師)

講義形式

内容:保護者や地域社会との連携の現状と課題、学校における危機管理上の課題、対人関係、コミュニケーションの重要性について

「子どもの変化についての理解」(佐藤 晋裕 心理士)

講義形式

内容:特別支援教育に関わる発達障害の理解、子どもの発達に関する知見、カウンセリングマインドの必要性

**8月8日(月):**

**教育の充実(選択)「プレゼンテーション技法」 PCによる資料準備 (宮尾 正大 講師)**

演習形式

内容:学校教育で教材を作成する上でPCは欠く事の出来ない機材となっています。そこで、本講習ではPCを利用して教材を作成する上で、どのような注意を払う必要があるのか、どのような方法で教材を作るのかを Microsoft PowerPoint による作画を中心に演習します。また、効果的なプレゼンテーションを行う手法も併せて演習します。

**8月9日(火):**

**教育の充実(選択)「Active English Teaching」 - 小学校における英語教育**

(ロバートC オルソン准教授、紺野 勝 教授)

講義・一部演習形式

内容:講義目標 1)小学生に対する英会話教授理論の理解 2)英会話における教育技術の演習  
具体的には、これまでの英会話教授法の歴史を概観して、その後ゲームなどの活動を中心とした英会話教授法のワークショップを行います。

**8月20日(土):**

**教育の充実(選択)「教育現場で直面する問題の解決法を考へる」 - カイゼン活動に学ぶ**

(川島 和浩 教授)

講義・一部演習形式

内容:トヨタ自動車に代表される「カイゼン」活動の実践事例を手がかりとして、教育現場において直面する問題や実社会で発生している課題を参加者全員が共有情報として認識し合い、設定された問題や課題を解決に導くプロセスを少人数グループごとに学んでいきます。参加者による教育現場での創意工夫や失敗談を語っていただきながらよりよい学習環境の形成を考へます。

## 教員免許状更新講習の申し込みについて

1. お申し込みを希望される講習分の受講料を指定の口座にお振り込みください。
2. 以下をコピーしたうえで必要事項を記入（もしくはweb上にあるファイルをダウンロードしたうえで入力）し、受講者の住所、宛名を書いた返信用封筒（80円切手貼付）を同封し、7月19日（火）までに下記までお送りください。  
受講許可書（事前アンケート同封）を発送した後の受講料の返還はできません。

送付先: 059-1292 苫小牧市錦岡 521 番地 293 苫小牧駒澤大学 教務課 教員免許講習係

### 基本情報

ふりがな  
氏名: \_\_\_\_\_ 印

生年月日: 昭和 年 月 日生

本籍地: \_\_\_\_\_ (都道府県のみご記入ください)

勤務校: \_\_\_\_\_

(教員採用内定校): \_\_\_\_\_

職種: [ 教諭 養護教諭 その他 ( ) ] (いずれかに を付してください)

現住所: (〒 - ) \_\_\_\_\_

電話番号: ( ) \_\_\_\_\_

現有免許状: 教諭 免許状 [ 教科 ] [ 特別支援教育領域 ]

教諭 免許状 [ 教科 ] [ 特別支援教育領域 ]

教諭 免許状 [ 教科 ] [ 特別支援教育領域 ]

該当項目がある場合、[ ]に記載してください。

### 受講希望講習

	講習名	受講希望
必修講習	教育の最新事情 12時間	
選択講習 (各6時間)	考古学がひらく新たなアイヌ史	
	北海道とアイヌ文化	
	移民と多民族社会アメリカ	
	自己と人生の探求	
	プレゼンテーション技法	
	Active English Teaching	
	教育現場で直面する問題の解決法を考える	

受講を希望する講習に 印を付してしてください。

(所属長記入欄)

上記の者は教育職員免許法第9条の3第3項に規定する受講対象者に該当する。

所属学校長名(署名): \_\_\_\_\_ 印



苫小牧駒澤大学

本申込書で知り得た個人情報は、この講習の目的以外には使用いたしません。